

KVH / リンク

## PCI DSS準拠を支援するクラウドサービス インフラ運用のエキスパートが加わり体制強化

データセンターや回線サービスを中心に、情報システムのインフラを企業向けに提供するKVHはこのほど、リンクと提携を結び「KVH PCI DSS Ready Cloud (レディクラウド)」の提供を開始した。同サービスは2013年5月からリンクがクレジットカード業界向けに展開しているもので、KVHは銀行や証券など金融業界での実績をベースに、大手企業を中心にさらなる浸透を計る。「PCI DSS」への準拠には、多大なコストと時間を要す点が課題とされており、負担を大幅に軽減したソリューションとして訴求していく。

### カード業界に特化したクラウド PCI準拠に必要な機能を搭載

「PCI DSS Ready Cloud」は、PCI DSSに準拠するために必要な機能を装備したクラウドサービス。クラウドの基本要素として提供されるサーバリソース、OSなどのインフラの上に、ウイルス検出、ログデータの保管、アクセス制御など、PCI DSSで要求される機能を搭載している。

「PCI DSS準拠」を明記するクラウドサービスは多数存在するが、PCI DSSの12要件のうちクリアしているのは一部で、多くの要件は導入企業側で対応しなければならない。「PCI DSS Ready Cloud」はPCI DSSへの準拠を前提に構築されたシステムで、大半の要件に対し、

準拠に必要な機能がクラウド側から提供される点が特徴だ。

「クレジットカード業務に特化してPCI DSS準拠を支援するクラウドは世界的にも珍しいはず。当社では、独自性と競争力を維持するため、2013年10月にビジネスモデル特許を出願しました」(リンク at+link事業部マーケティング部・原田信宏氏)

「PCI DSS Ready Cloud」のデータセンター、サーバ、ネットワーク機器など、インフラ部分を担っているのがKVHだ。リンクはこのインフラ上に、準拠に必要な機能を有すアプリやツール群を構成する。

インフラの特長と提携の狙いについて、KVH パートナー営業開発部 部長の林 俊之氏に聞いた。

「当社は以前から、セキュリティ

	オンプレミス	他社IaaS利用	PCI DSS Ready Cloud*
コンサルティング	詳細な内容が必要	詳細な内容が必要	簡易な内容で十分(オプションとして提供可)
システムインフラ設計	個別調整必要	個別調整必要	テンプレートにより対応可
ハードウェアベンダとの調整	個別調整必要	不要	不要
ソフトウェアベンダとの調整	個別調整必要	個別調整必要	不要
スキャニングベンダとの調整	個別調整必要	個別調整必要	オプションとして提供
アプリケーション開発	個別調整必要	個別調整必要	個別調整必要
システム設計/構築の期間	6~12ヶ月	6~12ヶ月	3~6ヶ月
ハードウェアの保守契約	個別調整必要	不要	不要
ソフトウェアの保守契約	個別調整必要	個別調整必要	不要
データセンターとの契約	個別調整必要	不要	不要
アプリケーション保守	個別調整必要	個別調整必要	個別調整必要
導入証明	自己開診 or オンサイト監査	自己開診 or オンサイト監査	自己開診 or オンサイト監査
システム運用	独自監視システム/運用体制必要	独自監視システム/運用体制必要	オプションとして専用のマネージドサービスを提供

\* KVHが提供するインフラ部分について記載

▲ 自社構築 (オンプレミス)、汎用型のクラウドサービス (IaaS)、「PCI DSS Ready Cloud」の特徴比較。汎用型は「PCI DSS対応」を明記していても、実際は一部の要件しか対応しない例が多く、導入企業の負担は大きい

にとくに厳しさが要求される金融業界のお客様にクラウドサービスを提供しています。安全性に優れたクラウドのインフラと、リンク様のアプリを一体化したワンストップ型サービスとして訴求していけば、販路はさらに広がると判断しました」

### 初期費用を5分の1に圧縮 大規模ECサイトに力点を

「PCI DSS Ready Cloud」の最大の特長は、準拠に必要なコストと時間を大幅に短縮する点だ。

「PCI DSSの普及が遅れている大きな要因はコスト。特に初期費用は重く、既存のシステムが準拠できるかどうかを精査するコンサルティングだけで、数百万から1千万円はかかります。準備にこれだけの負担ですから、敷居が高い点は否めません」(KVH・林氏)

大手SIerが対応する場合、初期費用はコンサルティングを含め1千万~2千万円、月額は120万~200万円という例が多い。「PCI DSS Ready Cloud」は、準拠に必要な機能はパッケージとしてクラウド側に実装されているため、コンサルティングを含めた初期費用は大幅に削減できる。リンク・原田氏は、「初期費用は180万円からで、既存のサービスに比べ5分の1程度に圧縮しました。月額も最小90万円とかなり安価になっています。また、準拠に必要な期間も半分程度に短縮できます」と話す。

ターゲットは、ECサイト、カード会社、決済代行事業者など、PCI DSS準拠が求められるすべての事業者だ。

「特に力点を置くところは、対応が遅れ気味のECサイト。中でも情報漏洩時の影響が大きい年商1億円以上の事業者様にご提案したい」(KVH・林氏)

KVHとリンクでは、それぞれのユーザー層を中心にプロモーションに力を入れ、2年間で100社以上への導入を目標にしている。

# Pick up Topics 4

【トピックス】



KVH パートナー営業部長

林 俊之氏